

ソフトコアリングによる
海外事業(港湾構造物の補修工事)での
コンクリート強度検査の体験記

(東ティモール編)



赤道直下のある途上国での首都の岸壁補修工事

THE PROJECT FOR THE REHABILITATION
OF PORT IN CAPITAL CITY

<業務の要求内容>

- ① 現状の構造体コンクリートの強度確認
- ② 現状の補修クラックの深さ方向の状態確認

<確認手法の適用条件>

- ① 公正な強度確認方法として確立していること。
- ② 数多くの実績を有すること。
- ③ 構造体への損傷を最小限に止めること。

<今回の採用技術>

ソフトコアリングシステム(小径コアによる強度試験法)



赤道直下のある途上国 (2002年にインドネシアから独立)







